自治会連合会理事会（１０月）会議 議事録

日　時　令和８年 10 月 20 日（火）午後２時～
場　所　市役所２階　２Ｃ会議室

１　あいさつ

２　議　　題
(1) 市等協議事項
① 地域安全ニュースについて【回覧】
（伊勢原警察署 生活安全課　署員）
・警察庁推奨の特殊詐欺対策アプリ、神奈川県警公式アプリ「かながわポリス」、伊勢原警察署公式 X 等の活用・周知を依頼した。
・管内被害状況（令和 8 年 9 月末時点）:特殊詐欺の被害総額 9,231 万円（前年同期比＋9 件、＋2,610 万円）、オレオレ詐欺 10 件、還付金詐欺 5 件、預貯金詐欺 2 件等が発生しているため、注意を促した。

② 令和８年度伊勢原市戦没者を追悼し平和を祈念する式典について【依頼】
（地域福祉推進課　小形課長）
・**開催日**：11 月 27 日
・**平和慰霊塔献花の式**:午前 9 時から。市民の森ふじやま公園内（雨天中止）
各地区代表・副代表に献花依頼した。
・**追悼・平和祈念式典**:午前 10 時から。中央公民館。前場会長による指名献花、各地区代表・副代表による献花を依頼した。
【質疑応答】
Q:会場の移動を伴う式典となるが、両会場への出席は必須か。
A:前場会長は指名献花があるため、両会場の出席をいただきたい。他の理事の方は都合がつく範囲でご参加いただければ差し支えない。

③ 市制５５周年記念第５９回伊勢原観光道灌まつりの報告について【報告】
（商工観光課　近藤係長）
・天候に恵まれ 2 日間で約 33 万人が来場した。（土曜日は前年比 2 万人増の 11 万人）
・55 周年記念事業として姉妹都市・茅野市から御柱を招き、御柱里曳きを実施した。
・第 60 回大会は令和 9 年 10 月 2 日、3 日にて開催予定である。
【質疑応答】
Q:茅野市からの来訪人数は例年より多かったのか。
A:御柱里曳きがあったため例年より多く、約 300 名が来訪した。

④ 伊勢原３大ロードレースの開催について【周知】
（スポーツ課　金子係長）
・**第 56 回市民走れ走れ大会**:令和 8 年 12 月 13 日、伊勢原市総合運動公園で実施する。
・**第 44 回伊勢原駅伝競走大会**:令和 9 年 1 月 17 日、伊勢原駅伝は総合運動公園周辺・東富岡栗窪地区の周回コース。ミニ駅伝は専修大学伊勢原総合グラウンドの周回コース。
・**「大山詣り」日本遺産認定 10 周年記念 第 42 回大山登山マラソン大会**:令和 9 年 3 月 14 日、伊勢原駅北口～大山阿夫利神社下社（9.0km）。富士登山競走との交流企画（各部門優勝者の無償エントリー権）やゲストランナーによるサイン会を実施する。

⑤ -1 青少年善行表彰被表彰者の推薦依頼について【依頼】

（こども若者支援課　谷亀係長）

・市内在住・在学の 20 歳以下の青少年・団体による自主的・継続的な模範行動が対象である。被推薦者には内密とすること。提出期限は、令和 8 年 12 月 11 日。

-2 伊勢原市青少年指導員広報紙「まどべ」について【回覧】

・今年度より自治会回覧配付を開始することに伴い、各地区青少年健全育成協議会へ印刷費の一部負担を依頼した。支払期限は、11 月 27 日。

【質疑応答】

Q:各自治会や地区ですでに助成を行っている中、追加の負担を求められるのは対応が難しい。世帯割りの集金も現実的でなく自治会会計の負担となる。

A:今年度初めての試みで、年度途中の決定ということもあり、今年度に限り負担をお願いする形となった。来年度以降は市側（指導員連絡協議会）で予算を確保し、新たな負担は求めないように配慮する。また、南地区等の個別事情については確認・対応する。

⑥ 第４２回ふれあい福祉まつり【回覧】

（障がい福祉課　瀬戸課長）

・12 月 5 日 10 時から。すこやか園・地域作業所ドリームにて開催する。
・日産自動車労組のプレゼント配布、自主製品販売、各種体験、和太鼓演奏等を予定している。
・伊勢原南地区への案内チラシの回覧を依頼した。

⑦ いせはら防災フェスティバル 2026 回覧チラシについて【回覧】

（危機管理課　平田主幹）

・11 月 21 日 10 時から。中沢中学校にて開催する。
・救出救助訓練、展示・体験ブースなどを予定している。
・荒天中止の判断は、当日 7 時 30 分頃に防災無線・くらし安心メール等で連絡する。

⑧ -1 サポセンフェスタ２０２６について【回覧】

（市民協働課　久保田課長）

・11 月 21 日に開催する。市内 51 団体が参加し、屋外物販・体験、屋内展示等を実施予定である。

-2 伊勢原市交通安全の集いの開催について【周知】

・令和 8 年 11 月 19 日、午後 1 時 30 分から、市民文化会館 小ホールにて開催する。
・向上高校吹奏楽部演奏、交通安全講話、交通安全対策協議会会長表彰式（成瀬地区リバティタウン第 2 自治会から 1 名受賞）などを予定している。

⑨ 厚木警察署と伊勢原警察署の当直の一体化運用の試行について【周知】

（伊勢原警察署 署長）

・**背景**:全国的な警察官不足と採用倍率低下（神奈川県警で約 2.2 倍に低下）。将来の警察官減少下でも治安維持レベルを確保するための組織改編である。
・**試行概要**:11 月 4 日～来春（4 月頃）まで、休日および夜間における伊勢原警察署の「当直業務」を厚木警察署と一体化運用する。
・**主要効果・運用体制**:

①**昼間体制の強化**:当直明け不在が減り、平日昼間の署内勤務員（刑事・生活安全課等）が増加し、防犯活動や事件捜査へ集中可能。

②**パトカー増強**:本部直轄パトカーの一部を伊勢原署拠点に配置し、パトカー体制を実質 1 台から 3 台に増強。

③**交番・初動体制の維持**:各交番やパトカー勤務員数は維持。初動対応要員に加え、

厚木署からの大規模応援を合わせた 3 段構えの体制を構築。

④**夜間電話対応**:当直時間帯（夜間・休日）の伊勢原署への電話は自動転送で厚木署へ接続。

【質疑応答】

Q:両警察署の定員・規模はどのくらいか

A:条例上の定員は伊勢原署が約 140 名、厚木署が約 400 名である。

(2) 連合会協議事項

(3) 意見交換

3　そ の 他

○次回理事会　１１月２０日（金）午後２時から　市役所２階２Ｃ会議室

○地区定例会の日程確認

4　閉　　会